

科目名	インターンシップ 1							年度	2025
英語科目名	Internship 1							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次	必／選	選※	時間数	45	単位数	1	種別※	実習
担当教員	横浜マリノス育成・普及コーチ・地域クラブ コーチ	教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカーコーチ		
【科目の目的】 小学生の年代に必要とされるサッカー指導法、各年代にあったコミュニケーションスキル、デモンストレーションスキル、プレゼンテーションスキル、外傷応急処置、タイムマネジメントなどを理解、習得する。									
【科目の概要】 横浜マリノスサッカースクール、地域サッカースクールなどでインターンシップを経験します。									
【到達目標】 A. 受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートに注意を払い行える B. ジュニア年代サッカー指導法を学び、吸収、獲得できる C. 年代にあったコミュニケーションを行い、スキル向上ができる D. デモンストレーションやプレゼンテーションを適切な時に行える									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合は、実習担当責任者へ電話連絡をします。実習にふさわしい服装や個人用具を準備し現地入りすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートに注意を払い行える			受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートを行える				受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートを行えない	
到達目標 B	ジュニア年代サッカー指導法を学び、吸収、獲得できる			ジュニア年代サッカー指導法を学べる				ジュニア年代サッカー指導法を学べず、獲得できない	
到達目標 C	年代にあったコミュニケーションを行い、スキル向上ができる			年代にあったコミュニケーションを行える				年代にあったコミュニケーションを行えない	
到達目標 D	デモンストレーションやプレゼンテーションを適切な時に行える			デモンストレーションやプレゼンテーションを行える				デモンストレーションやプレゼンテーションが行えない	
【教科書】 特になし。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 実技レベルの向上度、積極的な授業参加度、授業態度にて評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

